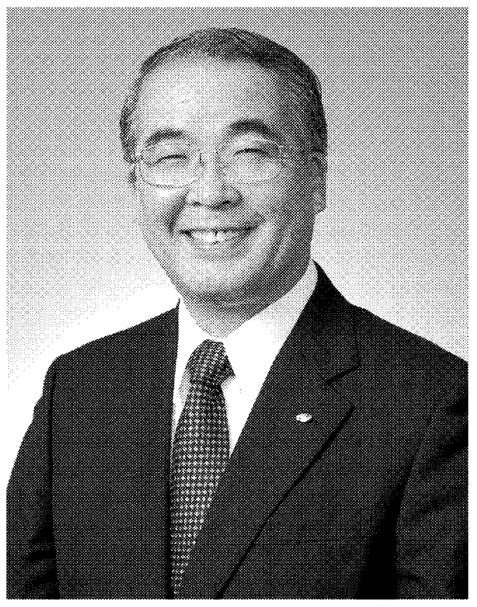
長崎の街　西から発信する産業の力

九州西端に位置する長崎県は、リアス式の長い海岸線や多くの島々で構成される「海洋県」だ。古くから海外との交易拠点として発展。現在も造船を中心とする製造業や、異国文化を背景にした観光資源などを多く抱える。同時に新エネルギーや環境など成長分野の発展、地場企業の成長など新たな産業の姿が見え始めている。

海洋県の優位性活かす



長崎県知事 中村 法道（なかむら ほうどう）氏

本県では3年目を迎える長崎県総合計画を着実に推進し、県民の皆さまに具体的な成果を感じていただけるよう、さまざまな施策に取り組んでいる。2013年も県民所得の低迷、人口減少、島をはじめとする地域活力の低下といった本県の構造的な課題に正面から向き合い、課題解決を図っていくとともに、将来の人口減少社会を見据えた、人材の育成・活用や県民の暮らしの充実にも積極的に取り組んでいくこととしている。

特に、雇用や所得向上につながる力強い地域経済を実現するため、機械加工や食品加工などのモノづくり産業の競争力強化による県外需要の取り込みや、今後成長が期待される「海洋」「環境」「エネルギー」分野などでの新たな産業の創出、さらには戦略的な企業立地の推進や、本県の強みを活かしたアジアとの交流拡大など、さまざまな取り組みを行っていく。

中でも「アジア・国際戦略」の推進については、韓国において現地拠点をソウル市に設置し、誘客促進や県産品の輸出拡大などに取り組むほか、その他の国・地域を含め、アジア諸国とのさらなる交流拡大を目指し、本県の経済的実利の創出、拡大を図りたいと考えているところだ。

また海洋県の優位性を活かした「ナガサキ・グリーンニューディール戦略」による洋上風力発電などの再生可能エネルギー分野における新産業の創出と地場産業の振興に力を注ぐとともに、長崎エビッツプロジェクトの充実強化により、県内企業の参入を促進していく。

今年も県民の総力を結集し、人や産業、地域が輝く、元気あふれる長崎県づくりに向けて漕ぎ出していくので、皆さまのご支援、ご協力をお願いしたい。

環境・新エネで離島を振興

協和機電工業の五島市での実証

長崎県が成長戦略の柱の一つとする「ナガサキ・グリーンニューディール戦略」では、再生可能エネルギー活用や省エネルギー技術の導入、低炭素化など環境分野の振興に取り組んでいる。また五島市と新上五島町では、離島振興とも絡めた「エビッツ（EV&ITS）プロジェクト」を進行中。電気自動車（EV）と高度道路交通システム（ITS）を組み合わせた実証事業だ。

島内に充電インフラを整備し、レンタカーなどEV百数十台が走る。また観光客向けにカーナビゲーションシステムで観光情報を提供する。県が事務局となり、自動車メーカーなど大手企業をはじめ約200者が参加している。

同プロジェクトは環境、観光分野のインフラ整備に加えて、地場企業の新分野参入にも貢献している。協和機電工業（長崎市）は、12年に急速充電器の管理ネットワークシステムを構築。独立運用していた急速充電器をネットワークでつなぎ、故障対応やデータ収集を迅速にした。

さらに同社は既存のインフラを活用して、マイクログリッドを実証している。五島市内の「道の駅」に太陽光発電と風力発電の設備を設置。蓄電池やディーゼル発電機、系統電力と組み合わせて送受電を制御する。

平常時には道の駅に電力供給するほか、EVを充電。また道の駅は災害時に避難所となるため、非常用電源としても活用する。環境省の「地域の再生可能エネルギー等を活用した自立分散型地域づくりモデル事業」に採択され、長崎発のモデルケース化が期待される。

工業用地の分譲相次ぐ

13年は工業用地の分譲が相次いで始まり、企業誘致の体制整備が加速する。4月に分譲が始まるのは波佐見町の分譲面積約3万平方メートルの用地。西九州自動車道の波佐見有田インターから約3分の距離で、近くに長崎キヤノンが立地している。長崎空港、伊万里港とは約40分の距離で、福岡空港や博多港にも90分以内で到着できる。

立地にあたっては3年間の固定資産税の課税免除や、上限1000万円の雇用奨励金制度など波佐見町独自の優遇制度が用意されている。加えて長崎県による生産設備向け最大20億円、雇用促進向け同5億円の補助金など手厚い支援がある。

このほか13年内に佐世保市内で用地分譲を予定。長崎は工業高校生の第一種電気工事士の取得合格者数が10年以上日本一など、モノづくり人材の評価が高い。また大規模地震が少なく地理的に安定している。県では製造業だけでなくコールセンターなど、情報通信業の立地も歓迎している。

制度を生かして事業拡大（ナカムラ消防化学の新機種）

企業誘致のほか、地場企業の振興に力を入れているのが、長崎県産業振興財団（長崎市）だ。支援機関として立地企業と地場企業の双方に、多方面でバックアップしている。地場企業の県外からの受注拡大を目指し、商談会を開催してマッチングを狙う。図面を読めるコーディネーターが高度な専門分野に的確に対応する。13年度には県内初の大規模展示会を予定している。

独自制度で企業支援

また県内企業と新規取引を検討する県外企業には、往復交通費と宿泊費の一人分を負担するユニークな制度を持つ。このほか製品開発や販路開拓、人材確保、設備投資で補助金制度がある。なかでも製品開発の初期段階に特化したメニューを12年度に新設して支援体制を強化した。同財団は「企業との付き合いの度合いが他県とは違う」と胸を張る。

ナカムラ消防化学（長崎県大村市）は、消防ポンプ車メーカーで、長崎県や同産業振興財団の施策を活用している企業の一つ。消火効率が高いCAFSシステムを軽自動車に初搭載した新機種「ECO CAFS mini」を12年に開発した。今後は同機種を柱に事業拡大を目指しており、アジアでの調達や販売を視野に入れる。開発型のモノづくり企業の実現に向けて、社内体制の強化に取り組んでいる。人材雇用や開発面で助成や補助制度を受けながら、長崎の企業としての存在感を強めている。

魅力に満ちた観光資源

上陸クルーズが人気な軍艦島

長崎にはユニークな観光資源がそろう。なかでも長崎市の軍艦島（端島）は、産業観光のシンボル的存在。かつて炭鉱労働者と家族が居住し、現在は廃虚と化した姿は近代化に寄与した石炭産業の盛衰を実感できる。09年に始まった上陸クルーズの参加者は4年間で30万人を超え、12年に公開された映画「007スカイフォール」に登場するなど注目を集める。

異国情緒あふれる街並みや文化も長崎の特徴。長崎市や平戸市には鎖国時代の面影が残り、佐世保市は米国文化が入り交じっている。オランダの街並みを模したテーマパーク「ハウステンボス」も人気だ。

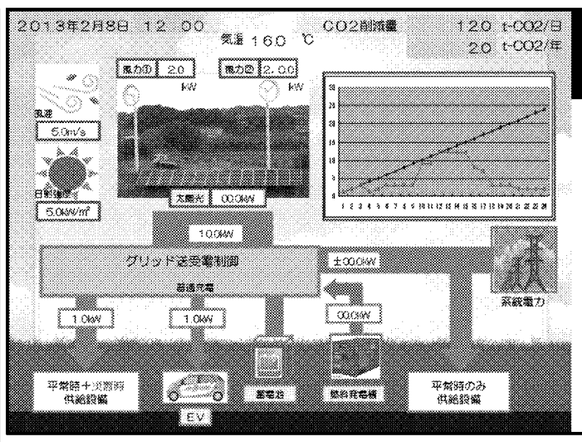
また200以上の小島が浮かぶ「九十九島（くじゅうくしま）」など、他にない自然も魅力的。さらに12年に日本一になった「長崎和牛」や、県内各地で水揚げされる豊富な海の幸など胃袋にも楽しい。

長崎空港は東京、関西や中部と直行便で結ばれている。また約10年後には九州新幹線西九州ルートが開通予定だ。観光やビジネスでの多くの来訪を長崎が待っている。

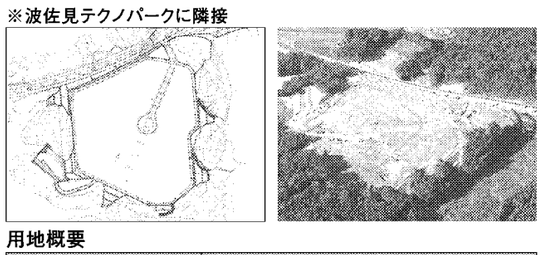
ナカムラ式消防ポンプ自動車製造・販売
株式会社 ナカムラ消防化学
■取扱品目/ 消防ポンプ自動車　小型動力ポンプ　小型動力ポンプ積載車
消防用ホース　消防服装類　消火器　消火栓用品　防災用品
その他消防用品全般　消防設備保守点検・設計/施工
■本社・工場
〒856-0042　長崎県大村市平町1933
TEL0957-52-1617　FAX0957-52-1623
■営業所　東京・大阪・福岡・熊本・佐賀・大分
E-mail nfc.co@siren.ocn.ne.jp
ECO CAFS mini
http://www.n-fc.com/

長崎県 企業の"WANTS"に応える立地支援
企業が進出しやすい、魅力的な立地支援策を用意しております。
○アジアへの展開に適した立地環境!
～中国・東アジアに近く、アクセスが良好
○優秀な人材が豊富!
～ジュニアマイスター・顕彰制度認定者
平成23年度全国1位など
○充実した優遇制度!
～投資・新規雇用に対して最大30億円の補助等
○リスクヘッジに!
～拠点設備の分散化に適しています。
職員募集
【募集職員】 企業誘致担当マネージャー
【募集人員】 1名
【応募資格】 民間企業において法人営業経験が15年以上あること。
【応募締切】 平成25年3月8日
【採用予定日】 平成25年4月1日
※応募方法、勤務条件等についてはホームページ「よかネット長崎」をご覧ください。
このほか、適地のご提案からアフターフォローまでサポート致しますので、お気軽にお問い合わせください。

Suntecs 財団法人長崎県産業振興財団
〒850-0862 長崎市出島町2番11号（出島交流会館6階）　TEL 095-820-8890　FAX 095-827-5243
http://www.joho-nagasaki.or.jp/invest/　よかネット長崎 または 長崎県産業振興財団　検索



環境省モデル事業:
「地域の再生可能エネルギー等を活用した自立分散型地域づくり」を構築しております
再生可能エネルギー等を活用した自立・分散型エネルギーシステムの導入等による「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」が国を挙げての課題となっており、環境省から平成24年度「地域の再生可能エネルギー等を活用した自立分散型地域づくりモデル事業」が実施されました。
本事業では自立分散型の再生可能エネルギーを複合利用する事で、投資コストを低く抑えるシステムを狙い災害対応のみならず、平常時では発電エネルギーによる電力の地産地消を目標にします。
設置場所 長崎県五島市三井楽町浜ノ畔3150-1「道の駅」遣唐使ふるさと館
設備概要
●再生可能エネルギー
太陽光発電 10kW + 風力発電 10kW
●蓄電池
無停電電源装置 20kW
蓄電設備 10kW
●燃料発電機
ディーゼル発電機 14.4kW(18kVA)
地域に貢献できる仕組み
●避難所（ふるさと館）の電力確保
●電気自動車を活用した電力輸送・融通
協和機電工業株式会社
〒852-8018 長崎市川口町10番2号
TEL(095)848-7788　FAX(095)848-5305
ホームページ　http://www.kyowa-kk.co.jp/

波佐見町営工業団地（平成25年4月分譲開始）
■ 恵まれた立地環境『波佐見町営工業団地3つのポイント!』
1 交通アクセスに最適
高速道路I.Cまで3分。北部九州へのアクセスに最適
2 災害に強い安全性
内陸型の工業団地で塩害がなく、震災・津波に強い安全性を確保
3 優秀な人材が豊富
通勤圏内に優秀な人材を輩出する高専や工業系高等学校等多数立地
※波佐見テクノパークに隣接

用地概要
分譲面積	分譲価格
約30,000㎡	13,000円～15,000円／㎡
■ 優遇制度 ※優遇制度にはそれぞれ要件がありますので、お問合せください。
奨励金の交付をはじめとした様々な優遇制度を設け企業立地を積極的に支援します。
固定資産税免除　雇用奨励金　空き工場等利活用奨励金

■ 波佐見町から空港・港までの時間
長崎空港……約40分
福岡空港……約80分
佐世保港……約40分
伊万里港……約40分
博 多 港……約85分
■ 波佐見町から九州各地までの時間
（※高速道路使用時）
長崎市……約60分
福岡市……約90分
鳥栖市……約50分
大分市……約150分
熊本市……約180分
お問合せは
波佐見町 商工振興課 企業誘致係
TEL 0956-85-2111　FAX 0956-85-5581
〒859-3791 長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷660
e-mail kigyo@town.hasami.lg.jp　波佐見町HP http://www.town.hasami.lg.jp